湘南大庭地区社会福祉協議会

福祉のたより

83

育てよう　広げよう　福祉のこころ

社会福祉協議会（略して「社協」）は、私たち地域住民が自主的に参加して組織をつくり、活動に必要な資金を調達し、お互いに役割を分担し協力して活動を行い、地域の福祉を増進することを目的とする民間団体です。

私たちの社協を私たちの手で協力して育み、湘南大庭地区を福祉のゆきとどいた地域にしようではありませんか。

・湘南大庭地域の人口／31,569人　・世帯数／13,215世帯（2020年11月1日現在）

事務局／湘南大庭市民センター　電話（87）1111

頑張ってます！
湘南大庭地区社会福祉協議会

湘南大庭地区社会福祉協議会

〈自治会・町内会の社会福祉部長等〉
〈民生委員児童委員〉〈協力員〉

生活改善部会
介護セミナー
介護予防教室

高齢者福祉部会
ふれあいフェスタ
地区敬老会
ふれあいボウリング交流会

広報部会
「福祉のたより」の発行
社協しおりの作成
ポータルサイトの運営

青少年対策部会
地区内学校長との情報交換会
学校給食試食会
新入学児童への祝い品贈呈

運営 ↓
たきのさわパラダイス
たきパラ食堂
こまよせランド

ボランティア部会
福祉ボランティアの育成研修
各種啓発活動

運営 →
福祉ボランティア活動センター
ライフタウン・ジョワ

補助金
配分金
賛助会費

賛助会員

主催事業
ふるさとまつり
福祉バザー

藤沢市　湘南大庭ポータルサイト
（愛称：藤沢市 ふらっと湘南大庭）

社会福祉協議会

現在コロナウイルスの影響でほとんどの事業は中止となっておりますが、例年行っている地区社会福祉協議会の事業の一部をご紹介します。

◎ 全体の事業

ふるさとまつり福祉バザー

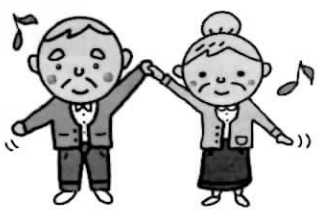
例年10月下旬に行われる、ふるさとまつりの人気イベント「福祉バザー」は、善意の寄贈品を販売、その収益金を、地区内の福祉施設・団体等に贈らせていただいております。
毎年大勢の方がご来場され、1日目は入場整理券を配布させて頂きますが、後で入場された方にもお気に入りの逸品に出会えると思います。

◎ 高齢者福祉部会

湘南大庭ふれあいフェスタ

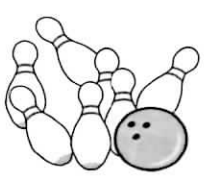
あなたが主役！歌おう！笑おう！楽しもう！

例年６月に参加者・出演者の皆様と共に、出会い・ふれあい、歌や演芸を楽しむ催し。一緒に歌い、体を動かして、スッキリ！元気と笑顔を分け合って、楽しい時間を過ごしてみませんか。



ふれあいボウリング交流会

健康増進と出会い・ふれあいを目的に実施する出会った3人ずつのチームでの交流戦。
上手でなくていいんです。年齢・技術に関係なく、ボウリングを通じて仲間を作りましょう！



地区敬老会

例年9月、83歳以上の皆様をお迎えして、長寿のお祝いと感謝の会を開催しております。会場は和やかな暖かい雰囲気で毎年楽しみに参加される方や初めて参加される方で賑わいます。
昼食を頂き、演芸を観ながらの話に花が咲き、地域での同年代交流の場ともなっています。

◎ 青少年対策部会

たきのさわパラダイス・こまよせランド・地域の縁側

地域の子どもと子ども、子どもと大人、
大人と大人をつなぐみんなの居場所です。

地域のシニアを中心としたボランティアが、誰でも気軽に立ち寄れる「地域の縁側」として、子どもたちが気持ちよく過ごせるように、みんなを見守ります。

【開催場所】　たきのさわパラダイス：滝の沢市民の家
　　こまよせランド　　：駒寄市民の家

※開催時間等については現在変動がありますので
　事務局へお問い合わせください。

◎ 生活改善部会

介護予防教室

より元気に！より若々しく！
日常生活でのちょっとしたコツ、お教えします。

「シニアヨガ～ヨガで始める健康づくり～」では、ゆったりとした流れのなかで行う楽しさいっぱいのヨガで、日頃のストレスも解消！「ロコモ（運動機能の衰え）予防」では、体力測定のあと、家庭で出来るトレーニング方法を学びます。

介護セミナー

家庭で出来るやさしい介護入門ということで、数回に分けて専門家による講義と介護実習を行います。
介護をする人も受ける人も、知っていると役に立つのでは。

会長あいさつ

湘南大庭地区社会福祉協議会
会長　川原田　武

湘南大庭地区社会福祉協議会はこの地区に適応した施策によって地区居住者の社会福祉の増進を図ることを目的に各地域の実情に合わせ、きめ細かく社会福祉事業を行う任意団体として活動しています。協議会設立から34年当初から（出会い）（ふれあい）（支え合い）の3愛をキーワードに活動してきました。しかし今年2月以降のコロナウイルス感染拡大により5月には緊急事態宣言が出され令和2年度の事業活動が一変してしまいました。3愛は対面が主で地域住民の健康と安心安全を最優先に考えるとワクチン治療薬が無い現状では全て休止（中止）の判断に至りました。

但し、福祉ボランティア活動センター（ライフタウン・ジョワ）と縁側事業子どもと地域の大人をつなぐ居場所（滝の沢パラダイス）ではコロナ禍の現状から新しい事業を模索し、共に新規事業をスタートさせました。2つの事業を参考に、新しい3愛の姿を模索して参ります。

最後になりましたが、地域の皆様には平素から地区社協の事業にご理解と協力を賜り感謝を致しております。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

ひぐちけいこ
樋口敬子さん

もちかわかずみち
持川和道さん

湘南大庭地区ＣＳＷの担当者が２名体制になりました

それってなあに？？新型コロナで良く聞くあの言葉

アウトブレイク	ある集団内で感染症が一気に広がること
エアロゾル感染	一般的に飛沫感染と呼ぶ
オーバーシュート	爆発的に患者が増えること
クラスター	集団感染 (50 人を超えるとメガクラスター)
ソーシャルディスタンス	人との間に十分な距離を保つこと
テレワーク	時間や場所のとらわれない働き方
フェーズ	感染者の感染レベル・段階
ロックダウン	外出の制限や外での活動の禁止
パンデミック	世界的に感染が広がること
COVID(コビッド)19	WHO(世界保健機構) が決めた新型コロナウイルスの病気の名前

病院でよく聞く言葉

エビデンス	その薬や治療法が良いと言える科学的な根拠
ガイドライン	最新の研究や治療の実績などを基に作られた診療目安
ジェネリック医薬品	新薬と同じ効き目があると認められた医薬品・後発医薬品
セカンドオピニオン	主治医とは別の医師に意見を聞くこと
トリアージ	多数の傷病者が発生した際に治療の優先度を決めること

ライフタウン・ジョワ だより 38

お年寄りの日常生活での困りごとや生きがいづくりなどでボランティアの手助けがほしい方
ライフタウン・ジョワ（助輪）にご**相談**ください

当面のジョワの活動再開について

新型コロナウイルス感染予防のため休止していたジョワの活動を、6月8日（月）から一部再開しました。

9月1日（木）の事務局会議において、当面（年内）の活動方針を次のとおり定めました。

1　事務所の開設時間を月、水、金 の午前10時～12時30分とする。
2　支援活動は、実施項目を一部制限して（囲碁、将棋、話し相手は行わない）実施する。
3　「ふれあいサロン」は、三蜜を回避する趣旨から開催しない。

「若者しごと応援塾」との連携

藤沢市からの提案を受け、ジョワでは自立や就労に悩む若者を応援する「若者しごと応援塾（ユースサポート・ユースワークふじさわ)」と連携して、就労体験応援メニューのボランティア体験の場の提供に取り組むことと致しました。

連携の試みは始まったばかりですが、実践を通じた社会体験活動が自立に向けたステップに繋がるよう、支援に取り組んでまいります。

ボランティア体験 草取り風景

ボランティアさん募集

あなたの自由時間を
ボランティア活動に充てて
頂けませんか。
　ジョワにご相談ください。

ジョワの活動を支える
支援会員、事務局スタッフが
不足しています。あなたのお
力を貸してください。

福祉ボランティア活動センター **ライフタウン・ジョワ** ☎&FAX 0466-86-1084
ジョワのホームページ　藤沢市 湘南大庭ポータルサイト
（愛称）藤沢市 ふらっと湘南大庭
ライフタウン・ジョワ

令和2年度 社会福祉協議会定期総会

今年度の総会については新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から書面での表決とさせていただきました。すべての議案について、過半数の賛成をもって可決されました。

①令和元年度事業報告
②令和元年度収入支出決算の認定及び監査報告
③令和2年度事業計画
④令和2年度収入支出予算書
⑤役員・理事の選出

令和2年度役員は次の通りです。

会　長　川原田　武
副会長　南　英毅、森　もと江
会計長　小林　明
監　事　田中　朗、臼井　嘉充
常任理事　櫻井　恵子、瀬戸　友宣、畠山　友一、松尾　典秋、植田　誠子、林　登、端山　正明、渡辺　征二、久保田　和男、天利　智子、川村　哲、来馬　利夫、櫻井　博和、中田　久夫、石井　巖、向井　徳幸、山﨑　利門、三上　司（敬称略）

－あとがき－

失われた1年

2020年元旦を、何時にも増して、楽しめる五輪の開催地として、期待に胸を膨らませて迎えた人が、日本国民の大多数だったと思う。編集子も違わず、その1人だった。

ところが、まもなく、遠く武漢の地からコロナ流行の報が入った事を皮切りに、悪夢が世界を駆け巡り、我が国もその波に飲み込まれてしまった。

次々と押し寄せる津波の様に、第2波、第3波と国土を執拗に襲い、肝心の五輪は来年に延期。或る人は仕事を失い、或る人は学友と直接会う事も出来ず、旅行や観劇・会食も叶わず、ロックダウンに従い、只ひたすら、息を潜めて「巣ごもり」冬眠状態で過ごす羽目になってしまった。イベントは軒並み中止に追い込まれ、学校はリモートに変更、数少ないスポーツ観戦もディスタンスとやらで、バラバラに座らされ、挙句の果てに大声での応援は禁止、逆にストレス増殖で帰路につく有様。地域＆自治会、町内会活動は、皆無に近く追い込まれた結果、コミュニティ崩壊危機に陥っている。

編集子は、この年を敢えて「失われた1年2020」と命名する事とした。

新型コロナに制圧された年も、もう少しで改まり、新しく迎える新年を、編集子は「新型コロナを絶滅し、再生・前進の年2021」と位置づけて行動していきたい。（や）

☆日赤社資の結果☆

8月31日まで「日赤社員増強運動」が実施され、湘南大庭地区でも多くの浄財が集まりました。(1,443,037円)
皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。

今年度の編集委員です。よろしくお願いします。

部会長	山﨑　利門	(常任理事)
副部会長	三上　司	(常任理事)
理　事	太田　洋介	(さつき)
	斎藤　勲	(和　会)
	松山　貢	(南　原)
	内藤　礼子	(羽根沢第三)
	鷹埜　辰雄	(コーポ城山)
	佐々木　豊	(湘南西部)
	髙月　雅一	(小糸団地)
	大滝　志津子	(民児協)
規約理事		
	渡邊　コト子	淺野　眞理
	野田　節子	北村　玲子

印刷：社会福祉法人 光友会